

福岡市自治会区システム構築業務委託に係る提案競技
提案項目・配点表

提案項目		提案書記載内容	評価の観点	配点
提案者の概要	1	提案者の概要について記載すること。	-	-
基本方針・概要	2	提案するシステムの概要について記載すること。	・システムの構築趣旨や概要が正しく理解され、提案内容に反映されているか。 ・実現可能な提案がなされているか。	10
機能要件への対応等	3-1	構築後のシステムを利用した際の業務の流れを具体的に記載すること。データ連携を伴う点にも留意した内容とすること。	・「(資料1-1)機能要件一覧」で示している機能要件について、具体的な対応が明示されているか。 ・本市が求める内容を満たしているか。	40
	3-2	システムの操作性(特に機能要件一覧2.2.1、2.2.2)について、画面等を使用して記載すること。	・システムに慣れていない職員であっても、感覚的に入力ができるような画面構成となっているか。 ・事務の効率化を図れる操作性となっているか。	40
	3-3	状況の変化に応じて付加的な機能を追加する仕組みについて、具体的に記載すること。	将来的な制度変更等に柔軟に対応できるものとなっているか。	20
非機能要件への対応	4	仕様書の4.3 非機能要件に記載の内容を充足するための対応策を具体的に記載すること。	・セキュリティ要件を充足するものとなっているか。 ・セキュリティ確保を行うために、職員の負担となる運用が発生していないか。 ・情報漏えい等の事象が発生した際のログ分析が容易に実施できるか。	20
プロジェクト管理	5	プロジェクト管理についての考え方及び管理手法について記載すること。	・プロジェクト管理についての考え方が明確で、具体的に記述されているか。 ・管理手法が適切で、円滑な管理が可能な内容となっているか。	10
開発体制	6	本業務を遂行するための体制について、福岡市との役割分担や福岡市への支援体制を含めて具体的に記載すること。 ※類似の業務実績については、「履行実績一覧表」に記載すること。	・適切で十分な人員が配置されているか。 ・福岡市との役割分担が明確になっているか。 ・福岡市に対し、適切で十分な支援体制が整っているか。 ・業務リーダーは、本業務に関する知識を保有しており、またプロジェクトに従事した経験が十分か。 ・実現可能性を担保する実績があるか。	10
スケジュール	7	本業務を遂行するための工程ごとの作業スケジュールや実施内容、実施手順、成果物について具体的に記載すること。	・システム稼働時期を踏まえた適切なスケジュールとなっているか。	10
運用保守	8	稼働後の運用保守の内容、利用者の相談受付体制、稼働後の運用保守業務執行体制、年間経費について記載すること。	・資料1-3に示す内容が充足されており、システム保守の体制(人員、対応時間、現地訪問等)が適切か。 ・当該システムについて熟知したものが配置され、迅速に対応可能な体制となっているか。 ・運用保守の価格に妥当性・経済性はあるか。	10
移行 (計画策定～テスト)	9	移行における役割分担、移行手順(検証回数、検証方法、並行稼働の必要性)を記載すること。	・移行が正しく実施できる手順となっているか。 ・福岡市の負担が軽減された役割分担となっているか。現行システムの開発業者の役割が発生する場合、その役割が明確になっているか。	10
その他	10	本業務の実施に際し、発生が想定される課題を明示のうえ、その課題解消の提案があれば記載すること。 また、事務の効率化等の観点で有益な提案があれば記載すること。	適切で有益な提案となっているか。	10
費用等	11	※「福岡市情報システム開発統一見積様式(様式5)」に記載	次の式で計算した結果について、小数点第1位を四捨五入する。 [配点]×([最低提案価格]÷[見積価格])により計算する。	10
計				200